



2023年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月14日

上場会社名 株式会社ラキール 上場取引所 東
コード番号 4074 URL <https://www.lakeel.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久保 努
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 コーポレート本部長 (氏名) 古川 勝博 TEL 03 (6441) 3850
四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第2四半期の連結業績（2023年1月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	3,708	9.8	291	8.5	287	18.3	192	28.1
2022年12月期第2四半期	3,378	26.4	268	36.4	242	45.0	150	60.3

(注) 包括利益 2023年12月期第2四半期 204百万円 (14.8%) 2022年12月期第2四半期 177百万円 (60.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	25.20	24.45
2022年12月期第2四半期	19.74	19.09

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第2四半期	6,010	3,477	57.6
2022年12月期	5,787	3,271	56.2

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 3,459百万円 2022年12月期 3,254百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00
2023年12月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00
2023年12月期（予想）	ー	ー	ー	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,409	22.2	901	16.7	894	22.3	567	21.5	74.39

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期2Q	7,653,500株	2022年12月期	7,628,500株
② 期末自己株式数	2023年12月期2Q	123株	2022年12月期	81株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期2Q	7,635,820株	2022年12月期2Q	7,610,472株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローに関する説明	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する制限の緩和により、感染症拡大前の社会経済活動が取り戻されつつある一方で、原材料価格の高騰やそれに伴う物価高、世界的な金融引き締めによる景気の下振れが懸念される等、依然として先行きが不透明な状況が続いています。

当社グループが属する情報サービス業界においては、企業におけるデジタルトランスフォーメーション（DX）の推進やクラウド型サービスへの移行といったニーズを背景に、様々な情報サービスに対する期待が益々高まっております。

このような環境のもと、当社グループは、デジタルビジネスプラットフォーム LaKeel DX及びこのプラットフォーム上で稼働する製品群 LaKeel Appsを提供し、顧客企業のデジタル化・DX推進をサポートしております。LaKeel DXは、ソフトウェアを部品として開発しこれを組み合わせてシステムを作るという当社独自の技術による開発手法を採用しており、顧客企業は自社の業務に合ったシステムを短期間で開発することが可能になるという製品です。引き続きLaKeel製品のラインナップや機能の拡充に努め、プロダクトサービスを中心に事業を展開してまいります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,708,423千円（前年同期比9.8%増）、営業利益は291,481千円（同8.5%増）、経常利益は287,261千円（同18.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は192,403千円（同28.1%増）となりました。

なお、当社グループはLaKeel事業の単一セグメントのため、セグメントごとの記載はしていませんが、サービス別の売上高は次のとおりであります。

プロダクトサービスの売上高は2,128,106千円（前年同期比7.9%増）となりました。LaKeel製品の新規ライセンス販売とサブスクリプションによる使用料収入、及びこれに付随するコンサルティングサービスが成長しております。

プロフェッショナルサービスの売上高は1,580,316千円（前年同期比12.4%増）となりました。過去に当社が提供した既存システムの保守運用によるリカーリングレベニューが安定した収益基盤となっております。

サービスの名称	前第2四半期連結累計期間 （自 2022年1月1日 至 2022年6月30日）		当第2四半期連結累計期間 （自 2023年1月1日 至 2023年6月30日）		前年同期比	
	金額 （千円）	構成比 （%）	金額 （千円）	構成比 （%）	金額 （千円）	増減率 （%）
プロダクトサービス	1,972,625	58.4	2,128,106	57.4	+155,481	+7.9
プロフェッショナルサービス	1,406,309	41.6	1,580,316	42.6	+174,007	+12.4
合計	3,378,934	100.0	3,708,423	100.0	+329,489	+9.8

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は4,367,260千円と前連結会計年度末比183,934千円の増加となりました。これは主に受取手形、売掛金及び契約資産が153,088千円、仕掛品が9,244千円、その他に含まれる前払費用が15,864千円増加したことによるものであります。また、固定資産は1,642,988千円と前連結会計年度末比38,747千円の増加となりました。これは主に減価償却等により有形固定資産が17,837千円減少した一方で、ソフトウェア、コンテンツ資産の製作等により無形固定資産が54,487千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は6,010,248千円と前連結会計年度末比222,681千円の増加となりました。

（負債）

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は2,467,797千円と前連結会計年度末比32,335千円の増加となりました。これは主に1年内返済予定の長期借入金が56,390千円、未払法人税等が50,020千円、未払消費税が36,481千円減少した一方で、外注費用増加により買掛金が114,639千円、新規の前受取引増加により契約負債が62,611千円増加したことによるものであります。固定負債は64,467千円と前連結会計年度末比16,079千円の減少となりました。これは、長期借入金が8,604千円、リース債務が7,475千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は2,532,265千円と前連結会計年度末比16,256千円の増加となりました。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末における純資産の合計は3,477,983千円と前連結会計年度末比206,425千円の増加となりました。これは主に利益剰余金が192,403千円増加したことによるものであります。

（3）キャッシュ・フローに関する説明

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は3,233,229千円と前連結会計年度比3,013千円の増加となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は284,219千円（前年同期は632,122千円の獲得）となりました。これは主な増加要因として、税金等調整前四半期純利益287,168千円の計上、減価償却費159,902千円、仕入債務の増加額114,260千円があった一方で、減少要因として、売上債権の増加額151,396千円、法人税等の支払額147,325千円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は213,491千円（前年同期は155,446千円の使用）となりました。これは主に、LaKee1製品ソフトウェア開発の無形固定資産の取得による支出212,077千円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は73,082千円（前年同期は111,259千円の使用）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出64,994千円、リース債務の返済による支出10,492千円があったことによるものであります。

（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月期の連結業績予想につきましては、2023年2月14日に公表いたしました「2022年12月期 決算短信」における連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,230,215	3,233,229
受取手形、売掛金及び契約資産	828,785	981,873
仕掛品	782	10,026
貯蔵品	262	210
未収還付法人税等	—	325
その他	123,278	141,594
流動資産合計	4,183,325	4,367,260
固定資産		
有形固定資産		
建物	182,907	182,907
減価償却累計額	△39,566	△45,605
建物（純額）	143,341	137,301
工具、器具及び備品	77,581	80,209
減価償却累計額	△59,762	△63,925
工具、器具及び備品（純額）	17,819	16,283
リース資産	108,026	108,026
減価償却累計額	△70,052	△80,315
リース資産（純額）	37,974	27,711
有形固定資産合計	199,135	181,297
無形固定資産		
のれん	436,074	418,841
ソフトウェア	404,357	384,514
ソフトウェア仮勘定	—	88,581
コンテンツ資産	109,893	116,176
その他	52,683	49,383
無形固定資産合計	1,003,009	1,057,497
投資その他の資産		
投資有価証券	62,931	62,291
敷金及び差入保証金	306,487	306,641
繰延税金資産	11,897	14,661
その他	20,781	20,599
投資その他の資産合計	402,096	404,193
固定資産合計	1,604,241	1,642,988
資産合計	5,787,567	6,010,248

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	292,583	407,223
短期借入金	600,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	575,704	519,314
リース債務	20,329	17,312
未払金	71,040	78,581
未払費用	87,860	82,943
未払法人税等	171,036	121,015
未払消費税等	100,788	64,307
契約負債	399,985	462,597
賞与引当金	33,776	37,339
その他	82,356	77,163
流動負債合計	2,435,461	2,467,797
固定負債		
長期借入金	8,604	—
リース債務	20,130	12,654
資産除去債務	51,813	51,813
固定負債合計	80,547	64,467
負債合計	2,516,009	2,532,265
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,014,288	1,015,538
資本剰余金	1,122,236	1,123,486
利益剰余金	1,085,157	1,277,561
自己株式	△187	△283
株主資本合計	3,221,495	3,416,303
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	32,602	43,092
その他の包括利益累計額合計	32,602	43,092
新株予約権	600	600
非支配株主持分	16,860	17,988
純資産合計	3,271,557	3,477,983
負債純資産合計	5,787,567	6,010,248

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上高	3,378,934	3,708,423
売上原価	2,273,443	2,439,998
売上総利益	1,105,490	1,268,425
販売費及び一般管理費	836,726	976,943
営業利益	268,764	291,481
営業外収益		
受取利息	50	175
助成金収入	6,254	6,350
その他	1,257	157
営業外収益合計	7,562	6,683
営業外費用		
支払利息	3,957	3,290
為替差損	29,166	6,972
投資事業組合運用損	—	639
その他	479	0
営業外費用合計	33,603	10,903
経常利益	242,722	287,261
特別損失		
固定資産除却損	—	93
特別損失合計	—	93
税金等調整前四半期純利益	242,722	287,168
法人税、住民税及び事業税	80,418	96,970
法人税等調整額	13,532	△2,763
法人税等合計	93,951	94,206
四半期純利益	148,771	192,961
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,466	558
親会社株主に帰属する四半期純利益	150,237	192,403

（四半期連結包括利益計算書）
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2022年1月1日 至 2022年6月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2023年1月1日 至 2023年6月30日）
四半期純利益	148,771	192,961
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	28,983	11,059
その他の包括利益合計	28,983	11,059
四半期包括利益	177,754	204,021
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	177,728	202,893
非支配株主に係る四半期包括利益	25	1,128

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	242,722	287,168
減価償却費	138,607	159,902
のれん償却額	17,233	17,233
投資事業組合運用損益（△は益）	—	639
為替差損益（△は益）	—	5,473
賞与引当金の増減額（△は減少）	△2,918	2,883
引当金の増減額（△は減少）	3,101	—
受取利息	△50	△175
助成金収入	△6,254	△6,350
支払利息	3,957	3,290
固定資産除却損	—	93
売上債権の増減額（△は増加）	294,803	△151,396
棚卸資産の増減額（△は増加）	△2,756	△9,165
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△20,988	△18,196
仕入債務の増減額（△は減少）	57,639	114,260
未払金の増減額（△は減少）	△14,459	6,898
未払費用の増減額（△は減少）	△19,045	△5,132
未払消費税等の増減額（△は減少）	△26,544	△36,524
その他の流動負債の増減額（△は減少）	113,883	57,418
その他	393	—
小計	779,325	428,322
利息の受取額	49	172
利息の支払額	△4,116	△3,306
助成金の受取額	6,254	6,350
法人税等の支払額	△149,389	△147,325
法人税等の還付額	—	6
営業活動によるキャッシュ・フロー	632,122	284,219
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,949	△1,413
無形固定資産の取得による支出	△93,414	△212,077
投資有価証券の取得による支出	△56,398	—
敷金の差入による支出	△3,684	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△155,446	△213,491
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△103,879	△64,994
リース債務の返済による支出	△12,103	△10,492
自己株式の取得による支出	△76	△95
新株予約権の行使による株式の発行による収入	4,800	2,500
財務活動によるキャッシュ・フロー	△111,259	△73,082
現金及び現金同等物に係る換算差額	27,528	5,368
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	392,945	3,013
現金及び現金同等物の期首残高	2,570,866	3,230,215
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,963,811	3,233,229

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

当社グループは、LaKeel事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。